

中央アジア・インド

- 1500年、インド、カブラーの指揮のもと、ポルトガル艦隊が非友好的なカリカットを攻撃して占拠する。
- 1500年、中央アジア、ウズベク族のシャイバーニー・ハーンがティムール朝サマルカンド政権を滅ぼす。シャイバーニー朝の成立。
- 1501年、イラン、イスマーイール1世がタブリーズに入城し、サファヴィー朝が成立する。
- 1502.6、中央アジア、キプチャク・ハーン国がクリム・ハーン家にハーン位を奪われ滅亡する。その後、ロシアを支配してきたモンゴル人のハーン国は、16世紀なかばには、逆にロシアに併合されていく。
- 1502年、インド、ヴァスコ・ダ・ガマ(33?)が、カリカットにポルトガルの商館をおく。
- 1504年、アフガニスタン、ティムール朝の王子バーブルが、カーブルを占拠する。
- 1505年、インド、ヴィーラ・ナーラシンハが即位し、ヴィジャヤナガル第3王朝のトゥルヴァ朝が始まる。
- 1505年、インド、ポルトガルのフランシスコ・アルメイダ(53)が、初代インド総督として着任する。
- 1507年、中央アジア、ウズベク・ハーン国がヘラートを征服し、ティムール朝を完全に滅ぼす。
- 1508年、イラン、サファヴィー朝のイスマーイール1世(21)が、イラン一帯を支配していたトルクメン族を滅ぼして領土を併合する。
- 1509.2、インド、ポルトガルがディウ沖の海戦でマムルーク朝の海軍を破り、インド洋の制海権を握る。
- 1509年、インド、ヴィジャヤナガル王国の第3王朝トゥルヴァ朝の国王クリシュナデーヴアラーヤが即位する。治世中に王国は最盛期を迎える。
- 1510.11、インド、ポルトガルの第2代インド総督アルブケルケがゴアを占領する。
- 1510年、イラン、サファヴィー朝の保護のもとで、絨毯製造や美術、工芸がめざましい発展をとげる。
- 1512年、中央アジア、ウズベク族のシャイバーニー朝の王族が、ヒヴァ・ハーン国を興す。
- 1517年、インド、デリーを首都として北インドを支配するローディー朝で、イブラーヒームが第3代君主として即位する。
- 1518年、インド、イスラムとヒンドゥー教の融合を試みた宗教詩人ビールが没する。
- 1524.5.23、イラン、サファヴィー朝の創始者イスマーイール1世が没する。
- 1525年、西アジア、オスマン朝のイズニクやサファヴィー朝カーシャーンで、ファイアンス(彩釉)タイルの製作技術が飛躍的に発展する。
- 1526.4.21、インド、バーブルがパーニーパットでローディー朝軍を破る。こののち、彼はムガル帝国を開く。
- 1527.3.16、インド、バーブルがカンワーの戦いでラージプート諸国を破り、北インド最大の敵を駆逐する。
- 1529.5.6、インド、ムガル皇帝バーブル(46)が、ビハールとベンガルのアフガン族をゴーグラーで破り併合する。
- 1530.12.26、インド、ムガル帝国の初代皇帝バーブルが没する。
- 1534.7.1、イラン、オスマン朝軍がサファヴィー朝領に侵入し、この日、先発隊がタブリーズに入城する。
- 1534.11.28、イラク、オスマン朝軍がバグダードに無血入城する。
- 1539.9.22、インド、シク教の創始者であるナーナク師が没する。
- 1540.5.17、インド、スール朝のシェール・シャー(68)が、カナウジでムガル皇帝スマーユーン(32)を破る。スマーユーンはデリーを追われ、ムガル帝国は1555年まで中絶する。
- 1542年夏、中央アジア、モンゴルのトウメト部の長アルタン・バーン(35)が、明との交易を求めて送った使者を殺されたため憤激し明へ侵攻、太原で大虐殺を行う。
- 1542年、インド、イエズス会のフランシスコ・ザビエル(36)が、教皇使節としてインドを訪れる。
- 1544年、イラン、インドを追われたムガル皇帝スマーユーン(36)が、サファヴィー朝に亡命する。
- 1545年、インド、スール朝の創始者シェール・ジャーが没する。以後、スール朝は内紛が起き、亡命中のムガル皇帝スマーユーンの軍に敗れ、1555年に滅亡する。
- 1552.10.2、中央アジア、ロシア皇帝イヴァン4世(22)が、カザン・ハーン国の内紛を利用し、カザン市を征服する(カザン・ハーン国の滅亡)。
- 1555年、インド、亡命していた第2代皇帝スマーユーンがデリーを奪回し、ムガル朝を再興する。
- 1556.1.27、インド、ムガル帝国でアクバルが第3代皇帝に即位する。
- 1556.11.5、インド、アクバルのムガル帝国軍が、第2次パーニーパットの戦いでスール朝軍を破る。
- 1560.3、インド、ムガル皇帝アクバル(18)が、後見人パイラム・ハーンを追放し親政を開始する。
- 1564年、インド、ムガル皇帝アクバルが、融和政策の一環として異教徒へのジズヤ(人頭税)を廃止する。
- 1565.1.23、インド、ヒンドゥー系のヴィジャヤナガル王国が、ムスリム五王国の連合軍に大敗する。
- 1569年、インド、ムガル軍がランクンボールを占拠し、ラージャスターのほぼ全域を支配下に入れる。
- 1570年頃、インド、ムガル帝国で細密画のすぐれた作品が制作される。
- 1572年、インド、アクバル(30)率いるムガル軍が、北インドの肥沃な土地グジャラートを併合する。
- 1574年、インド、ムガル皇帝アクバルが建設をすすめていた新しい帝都、ファテーブル・シークリー(勝利の都市)が完成する。
- 1576.5.14、イラン、サファヴィー朝の第2代君主タフマースブ1世が没する。
- 1576.7、インド、アクバルが、ベンガル、オリッサ、ビハールを征服し、北インドを手中に收める。
- 1578年、中央アジア、アルタン・ハーンが、チベット仏教のゲル派の活仏ソナム・ギャムツォに、「ダライ・ラマ」の称号を贈る。
- 1582年、インド、ムガル皇帝アクバルが、新宗教ディーネ・イラーヒー(神の宗教)を創始する。
- 1585年、アフガニスタン、ムガル皇帝アクバル(43)が、アフガニスタンを併合する。
- 1586年、インド、ムガル皇帝アクバルが、カシミールを征服する。
- 1588.10.1、イラン、サファヴィー朝中期の名君とされるアッバース1世(17)が即位する。
- 1591年、インド、デカン高原の都市ハイダラーバードに、塔門チャーリ・ミーナールが完成する。
- 1595年、インド、ムガル帝国の皇帝アクバルが、デカン高原への遠征を開始する。
- 1597年、インド、アクバルの思想的なブレーンの1人アブル・ファズル(46)が、アクバルの年代記「アクバル・ナーメ」を編纂する。
- 1598年冬、イラン、サファヴィー朝のアッバース1世が、カズヴィーンからイスファハーンに遷都する。
- 1599年、中央アジア、シャイバーニー朝の王統が断絶し、アストラハン・ハーン国の王族バーキー・ムハンマドが、ジャーン朝を創始する。

東南アジア

- 1502年頃、インドネシア、ヒンドゥー教徒のイスラム化のために、ジャワ島で影絵芝居(ワヤン)が使われはじめる。
- 1511.8.10、マレーシア、ポルトガルがマラッカを征服する。
- 1512年、マレーシア、ポルトガルのマラッカ商館の書記トメ・ピレス(46?)が「東方諸国記」を著す。
- 1519年頃、インドネシア、ジャワ北部の都市、デマック王国が発展しイスラムを普及させる。
- 1527年、ベトナム、軍閥のマク・ダン・ズンがレ朝の帝位を奪う。
- 1527年頃インドネシア、マルク諸島で、香料貿易をめぐってスペインとポルトガルの抗争が激化する。
- 1529年、インドネシア、ポルトガルがスペインとサラゴサ条約を結び、マルク諸島での勢力を強める。
- 1531年、ミャンマー、タウンジー朝の国王タビンシュウェティーのもとでビルマの再統一がすすめられる。
- 1536年、インドネシア、ポルトガルがマルク諸島の支配権を確立する。
- 1541年、ベトナム、マク・ダン・ズン(莫登庸)が明に従属する。
- 1546年、カンボジア、君主アン・チャン1世(41?)が、アンコールワットの修復を命じる。
- 1548年、タイ、前年からの、ビルマのタウンジー朝によるアユタヤへの攻撃が続く(ビルマ・タイ戦争)。
- 1551.2、ミャンマー、バインナウンが、モン族から都タウンジーを奪回し、第2代国王として王朝再建に着手する。
- 1558年、ベトナム、グエン・ホアンがフエにクアンナム朝を建てる。
- 1565.4.28、フィリピン、スペインの艦隊がセブ島に上陸し、フィリピン征服を開始する。
- 1569年、タイ、ビルマのタウンジー朝軍がアユタヤを占領し、シャム(タイ)はビルマの属国となる。
- 1571.5.19、フィリピン、総督レガスピが、スペイン政府の首都建設に着手する。
- 1577年、フィリピン、スペインが、ルソン全島を支配下におく。
- 1584年、タイ、ビルマのタウンジー朝支配下にあったシャム(タイ)の王子ナレースエンが独立を宣言する。
- 1587年、タイ、1584年にビルマからの独立を宣言したアユタヤ朝のナレースエンが、アユタヤを包囲したビルマ軍を駆逐する。
- 1590年、タイ、ナレースエンがアユタヤ朝の第2代国王に即位する。
- 1592年、ベトナム、レ(黎)朝の実権をめぐり対立していたチン(鄭)氏が、マク(莫)氏を破りハノイを奪回する。
- 1594年頃、インドネシア、中部ジャワにマタラム・イスラム王国が興る。
- 1599年、ベトナム、チン・トゥン(鄭松)がレ(黎)帝より王爵を授けられ、レ朝の実権がチン(鄭)氏に移る。グエン(阮)氏はこれに反発し、以後両氏の対立が続く。

中央アジア・インド

- 1500年、インド、カブラーの指揮のもと、ポルトガル艦隊が非友好的なカリカットを攻撃して占拠する。
- 1500年、中央アジア、ウズベク族のシャイバーニー・ハーンがティムール朝サマルカンド政権を滅ぼす。シャイバーニー朝の成立。
- 1501年、イラン、イスマーイール1世がタブリーズに入城し、サファヴィー朝が成立する。
- 1502.6、中央アジア、キプチャク・ハーン国がクリム・ハーン家にハーン位を奪われ滅亡する。その後、ロシアを支配してきたモンゴル人のハーン国は、16世紀なかばには、逆にロシアに併合されていく。
- 1502年、インド、ヴァスコ・ダ・ガマ(33?)が、カリカットにポルトガルの商館をおく。
- 1504年、アフガニスタン、ティムール朝の王子バーブルが、カーブルを占拠する。
- 1505年、インド、ヴィーラ・ナーラシンハが即位し、ヴィジャヤナガル第3王朝のトゥルヴァ朝が始まる。
- 1505年、インド、ポルトガルのフランシスコ・アルメイダ(53)が、初代インド総督として着任する。
- 1507年、中央アジア、ウズベク・ハーン国がヘラートを征服し、ティムール朝を完全に滅ぼす。
- 1508年、イラン、サファヴィー朝のイスマーイール1世(21)が、イラン一帯を支配していたトルクメン族を滅ぼして領土を併合する。
- 1509.2、インド、ポルトガルがディウ沖の海戦でマムルーク朝の海軍を破り、インド洋の制海権を握る。
- 1509年、インド、ヴィジャヤナガル王国の第3王朝トゥルヴァ朝の国王クリシュナデーヴアラーヤが即位する。治世中に王国は最盛期を迎える。
- 1510.11、インド、ポルトガルの第2代インド総督アルブケルケがゴアを占領する。
- 1510年、イラン、サファヴィー朝の保護のもとで、絨毯製造や美術、工芸がめざましい発展をとげる。
- 1512年、中央アジア、ウズベク族のシャイバーニー朝の王族が、ヒヴァ・ハーン国を興す。
- 1517年、インド、デリーを首都として北インドを支配するローディー朝で、イブラーヒームが第3代君主として即位する。
- 1518年、インド、イスラムとヒンドゥー教の融合を試みた宗教詩人ビールが没する。
- 1524.5.23、イラン、サファヴィー朝の創始者イスマーイール1世が没する。
- 1525年、西アジア、オスマン朝のイズニクやサファヴィー朝カーシャーンで、ファイアンス(彩釉)タイルの製作技術が飛躍的に発展する。
- 1526.4.21、インド、バーブルがパーニーパットでローディー朝軍を破る。こののち、彼はムガル帝国を開く。
- 1527.3.16、インド、バーブルがカンワーの戦いでラージプート諸国を破り、北インド最大の敵を駆逐する。
- 1529.5.6、インド、ムガル皇帝バーブル(46)が、ビハールとベンガルのアフガン族をゴーグラーで破り併合する。
- 1530.12.26、インド、ムガル帝国の初代皇帝バーブルが没する。
- 1534.7.1、イラン、オスマン朝軍がサファヴィー朝領に侵入し、この日、先発隊がタブリーズに入城する。
- 1534.11.28、イラク、オスマン朝軍がバグダードに無血入城する。
- 1539.9.22、インド、シク教の創始者であるナーナク師が没する。
- 1540.5.17、インド、スール朝のシェール・シャー(68)が、カナウジでムガル皇帝スマーユーン(32)を破る。スマーユーンはデリーを追われ、ムガル帝国は1555年まで中絶する。
- 1542年夏、中央アジア、モンゴルのトウメト部の長アルタン・バーン(35)が、明との交易を求めて送った使者を殺されたため憤激し明へ侵攻、太原で大虐殺を行う。
- 1542年、インド、イエズス会のフランシスコ・ザビエル(36)が、教皇使節としてインドを訪れる。
- 1544年、イラン、インドを追われたムガル皇帝スマーユーン(36)が、サファヴィー朝に亡命する。
- 1545年、インド、スール朝の創始者シェール・ジャーが没する。以後、スール朝は内紛が起き、亡命中のムガル皇帝スマーユーンの軍に敗れ、1555年に滅亡する。
- 1552.10.2、中央アジア、ロシア皇帝イヴァン4世(22)が、カザン・ハーン市の内紛を利用し、カザン市を征服する(カザン・ハーン国の滅亡)。
- 1555年、インド、亡命していた第2代皇帝スマーユーンがデリーを奪回し、ムガル朝を再興する。
- 1556.1.27、インド、ムガル皇帝アクバルが第3代皇帝に即位する。
- 1556.11.5、インド、アクバルのムガル帝国軍が、第2次パーニーパットの戦いでスール朝軍を破る。
- 1560.3、インド、ムガル皇帝アクバル(18)が、後見人パイラム・ハーンを追放し親政を開始する。
- 1564年、インド、ムガル皇帝アクバルが、融和政策の一環として異教徒へのジズヤ(人頭税)を廃止する。
- 1565.1.23、インド、ヒンドゥー系のヴィジャヤナガル王国が、ムスリム五王国の連合軍に大敗する。
- 1569年、インド、ムガル軍がランクンボールを占拠し、ラージャスターのほぼ全域を支配下に入れる。
- 1570年頃、インド、ムガル帝国で細密画のすぐれた作品が制作される。
- 1572年、インド、アクバル(30)率いるムガル軍が、北インドの肥沃な土地グジャラートを併合する。
- 1574年、インド、ムガル皇帝アクバルが建設をすすめていた新しい帝都、ファテーブル・シークリー(勝利の都市)が完成する。
- 1576.5.14、イラン、サファヴィー朝の第2代君主タフマースブ1世が没する。
- 1576.7、インド、アクバルが、ベンガル、オリッサ、ビハールを征服し、北インドを手中に收める。
- 1578年、中央アジア、アルタン・ハーンが、チベット仏教のゲル派の活仏ソナム・ギャムツォに、「ダライ・ラマ」の称号を贈る。
- 1582年、インド、ムガル皇帝アクバルが、新宗教ディーネ・イラーヒー(神の宗教)を創始する。
- 1585年、アフガニスタン、ムガル皇帝アクバル(43)が、アフガニスタンを併合する。
- 1586年、インド、ムガル皇帝アクバルが、カシミールを征服する。
- 1588.10.1、イラン、サファヴィー朝中期の名君とされるアッバース1世(17)が即位する。
- 1591年、インド、デカン高原の都市ハイダラーバードに、塔門チャーリ・ミーナールが完成する。
- 1595年、インド、ムガル帝国の皇帝アクバルが、デカン高原への遠征を開始する。
- 1597年、インド、アクバルのムガル軍が、タブリーズに入城する。
- 1598年冬、イラン、サファヴィー朝のアッバース1世が、カズヴィーンからイスファハーンに遷都する。
- 1599年、中央アジア、シャイバーニー朝の王統が断絶し、アストラハン・ハーン国の王族バーキー・ムハンマドが、ジャーン朝を創始する。

東南アジア

- 1500年、インド、カブラーの指揮のもと、ポルトガル艦隊が非友好的なカリカットを攻撃して占拠する。
- 1500年、中央アジア、ウズベク族のシャイバーニー・ハーンがティムール朝サマルカンド政権を滅ぼす。シャイバーニー朝の成立。
- 1501年、イラン、イスマーイール1世がタブリーズに入城し、サファヴィー朝が成立する。
- 1502.6、中央アジア、キプチャク・ハーン国がクリム・ハーン家にハーン位を奪われ滅亡する。その後、ロシアを支配してきたモンゴル人のハーン国は、16世紀なかばには、逆にロシアに併合されていく。
- 1502年、インド、ヴァスコ・ダ・ガマ(33?)が、カリカットにポルトガルの商館をおく。
- 1504年、アフガニスタン、ティムール朝の王子バーブルが、カーブルを占拠する。
- 1505年、インド、ヴィーラ・ナーラシンハが即位し、ヴィジャヤナガル第3王朝のトゥルヴァ朝が始まる。
- 1505年、インド、ポルトガルのフランシスコ・アルメイダ(53)が、初代インド総督として着任する。
- 1507年、中央アジア、ウズベク・ハーン国がヘラートを征服し、ティムール朝を完全に滅ぼす。
- 1508年、イラン、サファヴィー朝のイスマーイール1世(21)が、イラン一帯を支配していたトルクメン族を滅ぼして領土を併合する。
- 1509.2、インド、ポルトガルがディウ沖の海戦でマムルーク朝の海軍を破り、インド洋の制海権を握る。
- 1509年、インド、ヴィジャヤナガル王国の第3王朝トゥルヴァ朝の国王クリシュナデーヴアラーヤが即位する。治世中に王国は最盛期を迎える。
- 1510.11、インド、ポルトガルの第2代インド総督アルブケルケがゴアを占領する。
- 1510年、イラン、サファヴィー朝の保護のもとで、絨毯製造や美術、工芸がめざましい発展をとげる。
- 1512年、中央アジア、ウズベク族のシャイバーニー朝の王族が、ヒヴァ・ハーン国を興す。
- 1517年、インド、デリーを首都として北インドを支配するローディー朝で、イブラーヒームが第3代君主として即位する。
- 1518年、インド、イスラムとヒンドゥー教の融合を試みた宗教詩人ビールが没する。
- 1524.5.23、イラン、サファヴィー朝の創始者イスマーイール1世が没する。
- 1525年、西アジア、オスマン朝のイズニクやサファヴィー朝カーシャーンで、ファイアンス(彩釉)タイルの製作技術が飛躍的に発展する。
- 1526.4.21、インド、バーブルがパーニーパットでローディー朝軍を破る。こののち、彼はムガル帝国を開く。
- 1527.3.16、インド、バーブルがカンワーの戦いでラージプート諸国を破り、北インド最大の敵を駆逐する。
- 1529.5.6、インド、ムガル皇帝バーブル(46)が、ビハールとベンガルのアフガン族をゴーグラーで破り併合する。
- 1530.12.26、インド、ムガル帝国の初代皇帝バーブルが没する。
- 1534.7.1、イラン、オスマン朝軍がサファヴィー朝領に侵入し、この日、先発隊がタブリーズに入城する。
- 1534.11.28、イラク、オスマン朝軍がバグダードに無血入城する。
- 1539.9.22、インド、シク教の創始者であるナーナク師が没する。
- 1540.5.17、インド、スール朝のシェール・シャー(68)が、カナウジでムガル皇帝スマーユーン(32)を破る。スマーユーンはデリーを追われ、ムガル帝国は1555年まで中絶する。
- 1542年夏、中央アジア、モンゴルのトウメト部の長